# 令和8年度　福岡県公民館実践交流会　開催要項

※公民館（市民センター・コミュニティセンター等を含む）

## 1 趣 旨

近年、少子・高齢化、都市化・過疎化の進行とともに、生成ＡＩの急速な普及など、生活様式や価値観の多様化等、社会情勢が急激に変化しています。その結果、地域の担い手不足や人間関係の希薄化などが懸念され、いかにして持続可能で活力ある社会を構築していくかが問われています。

そのような中、福岡県公民館連合会では、８月の福岡県公民館大会において、「公民館のみらいを創る～不易と流行の視点から多世代の参画を目指して～」をテーマに、大学生と市民センターによる実践発表と自治公民館長を交えてのインタビューダイアローグ、現役公民館主事による参加型の講演を行い、学びを深めてきました。本実践交流会では、こうした学びを実践に結び付けるために、公民館・コミュニティ施設等の関係者が、各地域における実践活動の成果や課題について互いに情報交流を深め、今後の公民館等の活動を一層充実させることを目指します。

## 2 主 催

福岡県公民館連合会、福岡県教育委員会

## 3 後 援

宗像市、宗像市教育委員会（申請中）

## 4 期 日

令和９年１月２２日（金）

## 5 会 場

宗像ユリックス（イベントホールほか３会場）
宗像市久原４００　　TEL　０９４０－３７－１３１１

## 6 対象者

公立公民館職員、自治（町内）公民館関係者、市民センター施設関係者、コミュニティ施設関係者
公民館運営審議会等委員、社会教育委員、社会教育関係団体、市町村生涯学習・社会教育関係職員
社会教育実践活動に関心のある者

## 7 日 程

| | |
|---|---|
| １２：３０～１３：００ | 受付 |
| １３：００～１３：１５ | 開会行事 |
| １３：１５～１３：２５ | 説明 |
| １３：４０～１４：２５ | 公民館活動実践発表①【実践発表 20 分　質疑 20 分　総括 3 分】 |
| １４：４０～１５：２５ | 公民館活動実践発表②【実践発表 20 分　質疑 20 分　総括 3 分】 |
| １５：２５～１５：３０ | 諸連絡、閉会（各分科会会場） |

## 8 申込方法

別紙「参加申込書」をメールにて提出　（提出期限：令和８年１２月１８日（金））
※ 実施要項及び参加申込書は福岡県公民館連合会のホームページでダウンロードできます。
福岡県公民館連合会 HP　https://www.fukuokaken-kominkan.jp/（11 月中旬掲載予定）

## 9 その他

（１）手話通訳、要約筆記について、必要の有無を参加申込書に御記入ください。
（２）駐車場については後日御案内いたします。
（３）情報提供用資料がある場合は、参加申込書に必要事項を御記入ください。
※ 情報提供用資料とは、県全域に周知したい公民館活動に関わる資料のこと（広報誌、作品等）
（４）受付は市町村ごとに取りまとめて、代表者１名が行ってください。

10　分科会

実践発表①(13:40～) ※分科会場は後日決定の上、お知らせします。

| 地 区 | タイトル/概要 | 所属・役職名・氏名 |
|---|---|---|
| A 南筑後地区<br>＜自治公民館＞<br>【自治公民館活動】 | 地域住民が安心して住み続けられる地域づくり<br>～「つながりづくり」と「支え合い活動」を大事にして～ | 筑後市二本松公民館<br>館長　野中　新治　氏 |
| | 「お互いさま」を合言葉に住民が安心して住み続けられる地域づくりを目指し、「つながりづくり」と「支え合い活動」に取り組む。 | |
| B 福岡市<br>＜公立公民館＞<br>【青少年教育】 | 能古島再発見・能古島のお宝を未来へ繋ぐかたち<br>～能古島今昔ものがたり探る・語る・繋ぐ～ | 福岡市西区生涯学習推進課<br>能古公民館<br>館長　田中　郁子　氏 |
| | 能古島の伝統と人のつながりを大切にし、多くの人と築いた３年間の成果を「子は宝」の思いとともに未来へ継承していきたい。 | |
| C 北筑後地区<br>＜コミュニティセンター＞<br>【地域福祉・共生】 | 竹野の子どもを真ん中にすえた「小さなアイデア」をつなぐまちづくり | 久留米市竹野校区まちづくり振興会<br>事務局　渡邊　美和　氏<br>たけのこのこ<br>リーダー　右田　英嗣　氏<br>副リーダー　楢崎　美由紀　氏 |
| | 豪雨災害をきっかけに生まれたつながりを礎に、子どもを真ん中にすえ、住民の小さなアイデアをつながるまちづくりの実践である。 | |
| D 筑豊地区<br>＜公立公民館＞<br>【地域づくり】 | 地域で育む子どもの自立と協働<br>～週末チャレンジキャンプ～ | 桂川町教育委員会<br>社会教育課社会教育係<br>書記　吉野　遼　氏 |
| | 未来の地域を担う子どもたちの自主性や協調性を、地域で育む「週末チャレンジキャンプ」の取組について。 | |

実践発表②(14:40～)　※分科会場は後日決定の上、お知らせします。

| 地 区 | タイトル/概要 | 所属・役職名・氏名 |
|---|---|---|
| E 福岡地区<br>＜自治公民館＞<br>【自治公民館活動】 | 誰もが集える「公民館」<br>～多世代に渡る交流の場として～ | 筑紫野市美しが丘北自治会・公民館　区長兼自治会長兼館長補佐　中野　みほ子 氏 |
| | 協力団体と連携した高齢者や子どもの居場所づくり、主催講座や公民館行事による多世代交流の拡充、自治会最大行事の「秋祭り」等。 | |
| F 北九州市<br>＜市民センター＞<br>【国際交流】 | Everyone friends　みんなともだち<br>～フィリピン人技能実習生との交流を通して～ | 北九州市立高蔵市民センター<br>館長　中村　章　氏 |
| | 校区内に住むフィリピン人技能実習生と令和４年から交流を続け、「みんなともだち」と言える地域づくりを目指している。 | |
| G 北九州地区<br>＜公立公民館＞<br>【団体育成・サークル活動】 | まなびをつなぎ、活動を育む　～公民館講座からサークル活動への発展を目指して～ | 小竹町中央公民館<br>主事　上野　咲桜　氏 |
| | 公民館講座からサークル活動への移行を目指して、学びの継続や仲間づくり、生きがい形成の促進につなげる取組について発表する。 | |
| H 京築地区<br>＜コミュニティセンター＞<br>【SDGs】 | 夏休みに広がる、子どもと地域のつながり<br>～まなびや PLUS⁺　４年のあゆみ～ | 苅田町教育委員会生涯学習課<br>小波瀬コミュニティセンター<br>館長　小柳　勉　氏 |
| | 小波瀬コミュニティセンターでの小学生を対象とした取組である。夏休みの学習支援、地域との交流、体験活動が主な内容である。 | |

※発表内容は 10 月末現在のものであり、変更となる可能性があります。なお、変更があった場合は適宜、福岡県公民館連合会ホームページに掲載いたします。